2022～2023 会報 RI第2720地区

Rotary The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算３１３４回
２０２２年９月２日
第７回例会

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度 RI会長
ジェニファーE.ジョーンズ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ

フェイスブックページ

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2022～2023年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く

本日の例会

国歌斉唱・Ｒソング斉唱

来訪者紹介

会長の時間・幹事報告

出席率報告・結婚誕生祝い

外部卓話　球磨地域振興局

2021-2022年度 会計・監査報告

寄付カード

点　鐘　　青木一幸 会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 富永啓太 委員

国 歌　「君が代」
Ｒ Ｓ　「奉仕の理想」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　小笠原賢治 委員長

来訪者紹介

熊本県県南広域本部
球磨地域振興局長 梅川 日出樹 様

会長の時間

会長　青木一幸

皆さん、こんにちは。本日はご多忙の中、梅川球磨地域振興局長には当クラブでの卓話をいただくこととなりました。誠に有難うございます。昨今は各市町村単独での対応が難しい課題が多くなってきております。例えば、身近なところで言えば、被災が広範囲にわたる大規模災害時の避難場所の設定など各市町村をまたがっての対応が必要な課題などもそうでしょう。まさに今日、広域行政の必要性は益々高まっているものと思われます。本日はそうした広域の課題についても人吉球磨全体を俯瞰してのお話をいただけるのではと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて先月２４日のことですが、京セラの稲盛氏がお亡くなりになりました。昭和の経営の神様が松下幸之助さんなら、平成の経営の神様は稲盛さんと言われるくらい、私からお話をするまでもなく、皆さんご存知の偉大な経営者でいらっしゃいました。ただ、私個人としては経営者という以上に、人生の指南者あるいは思想家という方がしっくりくるような方でありました。

稲盛さんの本は私も何冊も読み、その言葉に感銘を受けた一人でありますし、皆さんもそうかもしれません。もしかするとクラブ会員の中には盛和塾に参加された方もいらっしゃるかもしれませんので、新味のある話ではないかもしれませんが、稲盛さんの言葉にまつわることを少しだけお話したいと思います。

稲盛さんの本の中の言葉で、一番ポピュラーなワードと言えば、「利他」という言葉ではないかと思います。いまでこそ利他という言葉はいろんな場面で見聞きする言葉になっていますが、それは最近のことで、２０年ほど前にはあまり見慣れない言葉でありました。実は私の以前の職場でそうした企業のフィロソフィを調べる機会があって、いろいろ調べましたところ、企業人でその言葉を公に使い始められたのは、１９５０年代から１９６０年代にかけて活躍された財界人で、東京電力社長や経済同友会代表幹事を歴任し、「企業の社会的責任」を提唱された木川田一隆氏であったように思います。ただそれ以降、経済界では利他という言葉はあまり見かけない時期がつづきます。そうした中で、企業人の行動指針として、あらためて稲盛さんが「利他」という言葉にスポットを当てられ始めて、いろんな場面で見聞きするようになりました。もっとも私はそうしたことを研究する専門家ではありませんので、あくまで私の印象論としてとどめておいていただければと思いますが、すくなくとも利他をここまで一般化した言葉にされた稲盛さんの功績は衆目の一致するところではないかと思います。

ところで我がロータリークラブに目を転じてみますと、この「利他」と同じような言葉があることは皆さんご存知かと思います。４つのテストの中のひとつ、「皆のためになるかどうか」という言葉です。
この言葉の由来は皆さんご存知でしょうか。恥ずかしながら私はてっきりロータリークラブのチャーターメンバー４人のだれかの発案だろうと漠然と思っていましたが、実はそうではなくて、１９３０年代の大好況の最中に、シカゴロータリークラブの会員だった、ハーバートＪ.テーラー氏が、破産寸前だった会社の再建を託されたときに、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供すべく推敲に推敲を重ねて作り出したもので、はじめは７つのテストであったものを、より簡潔に、自問自答形式の４つにまとめあげたものが今日の４つのテストの由来であります。
そんな理想論では経営は困難を伴うと周りの識者からも指摘をうけながら、テイラー氏は見事その会社の立て直しに成功し、その後、ロータリー５０周年記念にあたる１９５４―５５年度のＲＩ会長就任し、その際にこの４つのテストの著作権をＲＩに移譲されたということです。（著作権を設定されていたあたり、そこはやはりアメリカらしいなとは思いますが）
折しも、先ほどご紹介した木川田一隆氏が経済同友会などで活躍された時期が１９５０－６０年代ですので、もしかするとＲＩのそうした動きが日本の経済団体にも影響を与えていたのではないかと、本日の会長の時間の原稿を書きながら、その関係性の有無に思いを巡らせたところでありました。
最後に、改めて稲盛さんの話に戻りますが、稲盛さんは小中学生にも読める本として書かれたご自身の著作の中で、地獄と天国のあり様について、わかりやすく次のように述べられています。
大きな鍋を大人数で囲んでいる食卓の様子を思い浮かべてください。そして鍋を囲んでいる人たちが持っている箸は１ｍとは言いませんが大人の人間が何とか操作ができるぎりぎりの長さの箸です。地獄とは、その箸使いに難儀をして、鍋の中の具材を熱い鍋のスープが向いの人にかかるのもお構いなしに我先につつき、しかしながら結局、長い箸から自分の口にとった具材をもっていけずに、仕舞には床に落としてしまい、イラつき隣の人と喧嘩をするようなカオスな様子、そのような様が地獄だというのです。
一方、天国とは、その長い箸で具材をつかんだら、それを大きい鍋の自分の向かいにいる人に食べさせてあげる、そして自分もそのお返しにと相手から口をあーんとあけて食べさせてもらう、その結果、皆が美味しい鍋に舌鼓をうち、食べさせてもらった相手にお互いに感謝しあう笑顔のある食卓の様子、それが天国だというのです。
稲盛さんならではのうまい表現だなと思います。もちろん得度された経験のある稲盛さんですから、仏教の教えの中にそうした表現があるのかもしれませんが、ともかく利他の精神というものを我々実業人はもとより一般の方や小中学生にまで広く周知された功績にあらためて感謝をし、謹んで心よりそのご冥福をお祈りしたいと思います。
以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事　加登住　亮

≪定例理事会承認事項≫

１号議案　平山修会員の職業分類変更の件
職業分類･選考委員会（中島博之委員長）の審査を経て、現在の（関連分類）電気及び電気工事、（小分類）電力供給から、電気及び電子工業、電気事業へ変更

２号議案　人吉RC名誉会員推薦の件
元会員 武末憲一氏を名誉会員に承認

３号議案　2720地区世界ポリオデー活動の件
10/23(日)熊本市で開催される募金活動へ参加

≪報告事項≫

・9月レート　139円
・ガバナー月信9月号　地区ホームページ掲載
・RLI　（ロータリー・リーダーシップ研究会）
パートＩ開催案内（回覧）
日時：　1日目　10月8日（土）　開会 13:00～17:30
　　2日目　10月9日（日）　開会　9:30～12:00
　　くまもと県民交流館パレアにて開催
　先着70名程度で締切・参加費2,000円 テキスト代
・9月基本的教育と識字率向上月間資料紹介（回覧）
・人吉市国際交流協会オンラインセミナーご案内(回覧)

〇今後の例会予定
9/9　例会　社会奉仕出前セミナー、Ｒ友紹介
　　場所：自動車会館
9/16　早朝例会　村山公園　清掃6:30～
9/23・9/30　休会

出席率報告

委員長　平山　修

現会員数	48名	出席免除会員数	2名
出席義務会員数	46名	本日の出席率	
欠席者数	15名	67.39%	
出席者数	31名		
免除会員出席数	0名	ZOOM(3)　会場(28)	

【親睦委員会】　　委員長 井手富浩

9月結婚記念祝い	
尾上暢浩会員　10日	
9月誕生祝い	
大久保勝人会員 7日	安達玄一会員　16日
井手富浩会員　24日	中川貴夫会員　29日
新堀純子会員　30日	加登住亮会員　30日

会務報告

【社会奉仕委員会】　　委員長　水野虎彦

令和４年10月15日(土)開催
地区補助金事業
「人吉ＲＣチャレンジカップ陸上競技大会」について

社会奉仕委員会より本日お手元に配布しております10/15開催「人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会」のご案内とご協力のお願いです。

社会奉仕委員会では現在当日に向けて計画準備を進めております。第６回目となる今大会には当地区の堀川ガバナーもご臨席頂く予定です。

会員の皆様をはじめ運営スタッフとして、ご家族、事業所の方にぜひご協力をお願いいたします。お手元の申込書にご記入の上、9月22日までにご返信をお願いいたします。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【プログラム委員会】

外　部　卓　話

講師紹介　青木一幸会長

梅川日出樹（うめかわひでき）　様
熊本県県南広域本部球磨地域振興局長
昭和42年9月生まれ54歳　出身地天草市（旧倉岳町）
平成2年3月　長崎大学経済学部卒業
　　4月　熊本県庁入庁（本渡土木事務所）
平成30年4月　環境生活部　水俣病保健課長
令和2年4月　商工観光労働部　商工政策課長
令和2年7月　総務部　財政課長
令和4年4月　県南広域本部　球磨地域振興局長

人吉ロータリークラブ定例会講話
「球磨地域振興局の取り組み」

熊本県県南広域本部
球磨地域振興局長 梅川日出樹

令和４年度球磨地域振興局の組織・機構

総務振興課	総務調整班	局施策の企画、総合調整
	地域振興班	地域振興、観光・物産振興
	経理出納班	経理、県税窓口
保健福祉環境部（球磨福祉事務所、人吉保健所）	総務福祉課	地域医療、高齢者保健福祉、生活保護
	衛生環境課	食品衛生、公衆衛生、廃棄物対策
	保健予防課	健康づくり、母子家庭、感染症対策
農　林　部	農業普及・振興課	担い手育成、米等技術指導、畜産振興
	農地整備課	農業農村整備、農道整備、農地災害
	林務課	林業振興、林道整備
	森林保全課	自然保護、治山
土　木　部	維持管理調整課	公物管理、道路維持
	用地課	用地取得
	まちづくり用地課	復興土地区画整理事業等用地取得
	工務第一課	国県道改良、河川整備
	工務第二課	災害に係る国県道改良、河川整備
	まちづくり工務課	復興土地区画整理事業等

※その他総合庁舎入居機関
球磨教育事務所
ジョブカフェ球磨ブランチ（ワンストップ就労相談窓口）

・令和２年７月豪雨からの創造的復興

生活再建（生活と生業の両立）に向けた支援
・被災者が行う「なりわい再建支援補助金」等の相談対応等支援
管内市町村の復旧・復興計画等の取り組みへの支援
・人吉市、相良村、山江村、球磨村が策定した復興計画の取り組みへの支援

・地方創生

市町村のまち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げられた事業等の推進
・ITオフィス等の環境整備（人吉市、あさぎり町、水上村）
・IT人材育成（錦町）
・デジタルマーケティング（錦町）
・ひみつ基地ミュージアムを核とした観光基盤強化（錦町）
・特産品の知名度向上、ブランド化（多良木町、水上村、相良村）
・観光地域づくり（10市町村連携）

・地域づくり

地域づくり夢チャレンジ推進事業等による支援
・球磨川リバイバルトレイル、スカイランタンやKUMAKOI祭りの開催による魅力・発信
・ラフティング・棚田・食等を通じたコンテンツの商品化など

・観光振興

観光地域づくりの推進
・（一社）人吉球磨観光地域づくり協議会が観光庁の「登録ＤＭＯ」となるために必要な調整等を支援
サイクルツーリズムの推進
・「人吉球磨地域自転車ネットワーク計画」に定めるサイクリングルート沿線にサイクルスタンド等を設置し、市町村や「（一社）人吉球磨観光地域づくり協議会」と連携した情報発信により、地域外からサイクリストを誘客
球磨焼酎の消費拡大・認知度向上
・球磨焼酎の更なる認知度向上を図るため、球磨焼酎酒造組合や球磨焼酎蔵ツーリズム及び県外３事務所と連携したＰＲなど、消費拡大及び販路拡大につながる取組みを支援

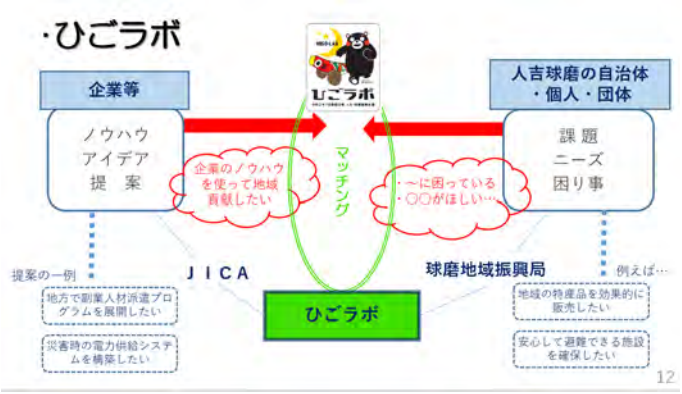
・日本遺産の活用

青井阿蘇神社等の日本遺産活用の推進
・「人吉ひかりの復興プロジェクト」など年齢や性別を問わず誰もが楽しめる夜型コンテンツを開発し、域内の宿泊客の増加を促進
・「国宝記念館（仮）」の建設に係る検討支援

・肥薩線の復興

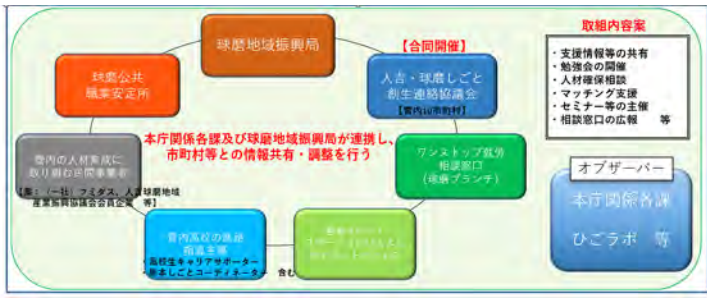
ＪＲ肥薩線再生協議会（3/22設置）
・ＪＲ肥薩線復旧に関して、地元市町村の連携を強化し、復旧に向けた方策の検討や持続可能な公共交通の確保に向けた今後の利活用促進策等の協議を実施

○活動状況
・令和4年3月　復旧を願うアピール集会
・令和4年3月　第1回再生協議会開催
・令和4年6月　第2回再生協議会開催
・令和4年6月　国へ全線復旧・復興に関する要望



１．ひごラボのプロジェクト
　ひごラボ取り扱いの案件を紹介
２．提案事業者
　ひごラボに寄せられている提案リストを紹介
（2022年8月1日時点）

・雇用問題
球磨地域産業振興連絡会議について
＜目的＞
　豪雨災害からの創造的復興を目指している球磨地域の産業振興や雇用の確保・拡大に資する取組みを推進するため、球磨地域振興局及び関係団体、民間事業者との連携体制を整え調整・強化を図る。
＜内容＞
①「球磨地域産業振興連絡会議（事務局：球磨地域振興局）」を設置する。管内の関係団体、民間事業者をメンバーとして産業振興や雇用確保に係る取組方針の確認や情報共有を図る。
②「人吉・球磨しごと創生連絡協議会」と合同開催し、市町村ともこれまで以上に情報共有を図り、連携を強化する。併せて、市町村の取り組みを強力に支援する。
③メンバー間で支援情報を共有することで、「人吉・球磨地域復興支援人材確保ワンストップ就労相談窓口」（以下「ワンストップ就労相談窓口」）を中心とした人材確保やマッチング支援が有効に機能するよう連携を図る。
④メンバー間で管内の産業振興、雇用確保に係る勉強会を開催する。
⑤管内に向け、支援・相談窓口を広報するほか、雇用確保に関するセミナーを実施する。



・ＪＩＣＡ等の実習生受入
グローバルプログラム実習生受入（ＪＩＣＡ）
・ＪＩＣＡが海外協力隊合格者に対して実施する自治体等が実施する地域活性化、地方創生等の取組みを連携実施（R4.1～）
タイ政府公認国際ボランティア受入（ＴＩＣＡ）
・観光業・地域振興に関わる複数の事業者のもとでインバウンドに向けた観光地人吉球磨地域の魅力発信や課題を整理するため観光分野に長けたタイ人のボランティアを受入（R4.9月～12月）

【2021～2022年度 会計報告】　　会計 松下哲也

決算収支報告

【2021～2022年度 監査報告】
監査 冨永啓太
　人吉ロータリークラブ2021～2022年度一般会計、特別会計、人吉ＲＣ奨学基金、友愛基金、人吉RC災害支援金、及び財産目録の決算報告について、8月26日人吉RC事務局におきまして会計監査を行いました結果、すべて適正であることを認めます。
以上報告いたします。

【寄付カード】
〈ニコニコ箱委員会〉
・**青木会長**　梅川局長、本日はお忙しい中、大変有意義な卓話をいただき有難うございました。
・**加登住幹事**　梅川局長、卓話を頂きありがとうございました。
・**新堀会員**　また歳をとりました。梅川局長、卓話ありがとうございました。

〈Ｒ財団委員会〉
・**中川会員**　梅川局長ありがとうございました。誕生日お祝い頂きありがとうございました。
・**岩井会員**　梅川局長ご来訪歓迎いたします。また、本日、兄の店が水害からやっと本格オープンを迎える事が出来ました。身内は最後と言って兄弟げんかをしながらやっと出来、ホッとしております。

点 鐘　　青木一幸 会長